

(別記様式)

議会報告会実施報告書

実 施 日	令和7年10月6日（月）	開催時間	午後7時00分～午後8時10分	
実施場所	生きいきプラザ 第3・4会議室			
出席議員	飯田 大	青木 靖	尾垣 和則	波多野 靖明
	浅田 藤二	小川 多美子	間野 みどり	下山 祥二
報告内容	「人口減少と少子化の中で 伊豆市の未来を考える!!」 ① 伊豆市の令和7年度予算概要について ② 伊豆市の人口減少について プレゼンテーションのデータによる。 参加者によるワークショップ ワークショップの意見発表			
質問内容	プレゼンテーションに対する質問 無し			
参加者意見	新中学校に対する意見等 ○新中学校は ・どこの中学というわけではなく、親が不安視していたほどではない。 ○バス問題 ・朝の通学 7：30～ 8：30（開門）の間に学校に入らなければならないか。 ・開校時、小学生と重なり、バスが満杯。次のバスを待つが、乗車できないことあり。 ・習い事はバスをあまり利用しない。（タイミングが合わない）…親の送迎や自転車になる。 ・観光客からクレームをもらうこと有。（マナー等。すべての子供の問題ではないが） ・バス停までの距離があるため苦勞している←どうする？ ○通学路 ・修善寺天城の間の越路トンネルの中が細いので歩道整備してほしい。安全対策が必要。 ・安全点検プログラム（現在小学校にて）などを検討してほしい。 ○校歌、校章、新規部活など ・作成プロセスを明確にしてほしい。（例：デザイン、学校外観等） ○その他 ・習い事をするにしても市内でできる環境を作ってほしい （塾とかが市外になる…菰山、三島、伊東等に行っている） ・部活について…学校では16：30一斉下校のため時間が短い。週3回のものもあ			

	る。 ・校舎…廊下が長すぎる（長所、短所あり）、声がよく響く。 人口減少について ・伊豆市内で義務教育を受けるメリットの発信をしたらどうか …移住者に対しても子育て支援制度も充実しているが、発信が下手 ・「全力宣言」と言っても冷たい…聞いてもすぐに教えてくれない。後でありますとか聞く (言われたことしかできないのは問題だ) ・伊豆市の良さをもっと知るべき（都会と田舎の共存等） ・結果を出すためのプロセスが大切。これに例えばマスコミ等も来る。（創業支援等も） ・制度とルールに挟まれたゾーン ・全力投球の恩恵は受けていない人が「良いよ」ということが大事
備 考 欄	参加人数：10 人